

研究課題名	てんかんレジストリを用いた広島のてんかん診療実態の把握
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科脳神経内科学 教授 丸山 博文
研究期間	2021年5月17日(倫理委員会承認後)～ 2028年3月31日
対象者	2021年5月～2026年3月の間に、広島大学病院脳神経内科および共同研究機関において、てんかん(疑い含む)の診療を受けられた患者さん。
意義・目的	てんかんは100人に一人にみられる頻度の高い神経疾患ですが、本邦におけるてんかん診療の実態、特に診療の質の把握は十分ではありません。どのような治療を受けて、その後どのような

んかんは慢性の疾患であり、併存疾患が多く、多職種連携が極めて重要な疾患の一つであるため、医療圏におけるてんかん診療の実態を共有することの意義は極めて大きいです。そこで広島市を中心としたてんかんてんかん診療の現状を把握することを目的とし、この研究を計画しました。

方法

問合せ・苦情等の窓口

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

Tel: 082-257-5201

広島大学病院 脳神経内科 助教 音成 秀一郎

研究機関：広島大学